

議案第 16 号

小松市の学校における食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について

次のことについて議決を求める。

1. 小松市の学校における食物アレルギー対応について

「小松市の学校における食物アレルギー対応指針（令和 6 年 9 月改訂）」に基づき、小松市立学校において、食物アレルギーを有する児童生徒への対応を実施。

2. 小松市の学校における食物アレルギー対応委員会について

委員会は、小松市の学校における食物アレルギー対応について、望ましい方向を見出すため、指導・助言を行う。

3. 小松市の学校における食物アレルギー対応委員会委員について

委員は、小中学校長会が推薦した者、PTA 連合会が推薦した者、学識経験を有する者、その他関係機関の職員、教育委員会の職員の中から教育委員会が委嘱し、又は任命する。任期は 2 年とし、再任は妨げない。

〔委員〕

役職等	氏名	新規
南加賀保健福祉センター所長	沼田 直子	
小松市 P T A 連合会会長	坂本 啓太	○
山上小児科クリニック医院長	山上 正彦	
小松市立第一小学校校長	山下 千華	○
小松市立丸内中学校校長	荒木 達人	
北陸学院大学健康科学部長	新澤 祥恵	
小松市消防本部予防防災課参事	塩田 正一郎	
小松市教育委員会事務局長	長谷川 巖	

〔既委嘱委員〕

役職等	氏名
南加賀保健福祉センター所長	沼田 直子
小松市 P T A 連合会会長	田村 義彦
山上小児科クリニック医院長	山上 正彦
小松市立稚松小学校校長	北村 聖子
小松市立丸内中学校校長	荒木 達人
北陸学院大学健康科学部長	新澤 祥恵
小松市消防本部予防防災課参事	塩田 正一郎
小松市教育委員会事務局長	長谷川 巖

小松市奨学金貸与審査委員の委嘱について

1. 小松市奨学金（貸与型）について

令和 4 年度から創設された制度。学修に意欲のある学生で、経済的理由のため、大学、短期大学及び専修学校への修学が困難な方に対して、無利子で奨学金を貸与。

2. 奨学生の決定

小松市奨学金貸与審査委員会の審査を経て、教育委員会が市長と協議して決定する。

3. 奨学金貸与審査委員について

委員は教育関係者、民生委員、学識経験を有する者、本市の職員の中から教育委員会が委嘱し、又は任命する。

その任期は 2 年で補欠委員があるときは前任者の残任期間となっており、今回石川県立小松高等学校の校長が異動となったため、補欠委員について委嘱する。

〔補欠委員〕※任期は令和 7 年 4 月 15 日から令和 8 年 4 月 30 日まで

区分	役職等	氏名
教育関係者	石川県立小松高等学校 校長	馬場 智子

〔既委嘱委員〕※任期は令和 6 年 5 月 1 日から令和 8 年 4 月 30 日まで

区分	役職等	氏名
教育関係者	小松市立高等学校 校長	久保出 将司
教育関係者	小松大谷高等学校 校長	西 清人
民生委員	小松市民生委員児童委員協議会 会長	今村 信次
民生委員	小松市民生委員児童委員協議会 副会長	表 裕子
学識経験を有する者	公立小松大学生産システム科学部 教授	香川 博之
本市の職員	小松市健康福祉部 部長	池上 裕子

令和6年度教科用図書等の購入実績について

令和7年5月19日
教育委員会会議 資料
学校教育課

R6年度の教科用図書の購入実績

契約時期	区分	費目	金額	備考
R6. 4	教師用指導書 (+デジタル教科書同梱版)	図書費	19,729,710	うつのみや
			7,125,250	徳久屋
			9,106,020	桂木書店
R6. 4	教師用教科書	図書費	908,156	うつのみや
			186,430	徳久屋
			257,121	桂木書店
R6. 7	教師用指導書	図書費	1,304,160	うつのみや
			501,600	徳久屋
			601,920	桂木書店
R6. 8	教師用教科書	図書費	204,022	うつのみや
			40,804	徳久屋
			73,981	桂木書店
R7. 3	デジタル教科書(同梱版)	図書費	5,085,850	うつのみや
			1,453,100	徳久屋
			726,550	桂木書店
R7. 3	デジタル教科書(単体版)	器具費	8,453,120	うつのみや
他			19,695	
R6年度実績総計			55,777,489	

地方自治法第96条第1項第8号及び小松市有財産条例第2条の規定により、予定価格2000万円以上の動産の買い入れについて、議会の議決が必要。

- ・小松市では、慣例的に1つの契約ごとに2000万円を超えるかを判断の基準としている
- ・教科用図書の販売に際しては、教科書を遅滞なくすべての学校に納品するために、石川県教科書販売所が地域性や規模等に応じて各取扱店に割り振りを行っている
- ・小松市は、(株)うつのみや、(有)徳久屋、桂木書店の3者でそれぞれの学校を担当
- ・3者を合計した場合、2000万円を超えるものがあつたが、故意に分割発注したものではなく、教科書調達の仕組みとして別々に契約したものであるため、議会案件とはならなかったもの。

令和7年度 小松市 研究指定校

（県）令和の日本型学校教育の具現化に向けた実証研究	R6～R8	稚松小学校 ★公開校内研修会6/13（金） 講師 文部科学省主任視学官 田村 学 氏 ☆研究発表会12/4（木） …☆小・中・義務教育学校各1名以上悉皆
授業力向上研究事業（小学校算数科）	R6～R7	符津小学校 ☆研究発表会11/4(火) 講師 関西大学初等部 尾崎 正彦 氏 …☆小・義務教育(前期課程)学校各1名以上悉皆
授業力向上推進事業（学びに向かう力の育成）	R7～R8	向本折小学校
授業力向上推進事業（学びに向かう力の育成）	R7～R8	芦城中学校
未来の学びづくり研究事業	R6～R8	松東みどり学園
体力向上推進事業	R 7	月津小学校

その他(県教委関係)

石川県統計グラフ作成協力校	R5～R7	国府小学校
学校安全総合事業	R7	（災害安全）御幸中学校区・松東みどり学園 （交通安全・生活安全）芦城中学校区

令和 8 年度小松市学校給食調理等業務委託について

1. 委託内容について

(1) 委託にあたり

【小松市学校給食の基本】

安全安心なおいしい学校給食を提供するため、

○学校の給食室を使って調理する自校方式で行う。

○献立は、市内共通の献立で行う。

○食材料は、「地産地消」を重視し旬や地域性を取入れた安全安心なものを選定。

上記を基本とし、より専門性の高い衛生管理や、きめ細かなアレルギー対応による調理業務を継続。食育活動にも連携協力を求める。

(2) 委託業務の範囲

食材発注・検収，調理，配缶，食器の洗浄・消毒・保管，清掃，記録等の業務。

2. 新たな委託予定校

新規 月津小学校

継続 安宅小学校，苗代小学校，丸内中学校，安宅中学校

※ 令和 7 年度末で委託契約期間を終える学校（4 校）に月津小学校を加えて新たに委託する。

3. 委託事業者選定方法

委託事業者をプロポーザル方式により 10 月頃選定。

水泳授業支援業務のプロポーザル実施について

天候に左右されない水泳授業の実施、専門の指導員によるきめ細かな指導、教職員のプール管理の負担軽減を目的として、令和7年7月から民間プールを活用した水泳授業の外部委託を実施します。

業者の選定については、公募型プロポーザル方式により行います。

- 1 委託対象校 安宅小学校、苗代小学校、今江小学校、
那谷小学校、中海小学校、東陵小学校
- 2 委託内容 水泳授業における教員の補助（指導員、監視員の配置）
屋内プールの使用（対象校から概ね15分以内の移動範囲内）
- 3 委託期間 令和7年7月から12月まで（予定）
- 4 審査員 4人（学識経験者 2人、行政関係者 2人）
- 4 今後の予定 募集期間 6月上旬まで
審査会 6月中旬
事業者の決定 6月下旬
予算の承認 （6月議会）
契約 7月上旬

学校・保護者間連絡システム導入業務のプロポーザル実施について

現在使用している学校・保護者間連絡システムの契約期間の満了に伴い、次期導入するシステム選定を行います。

業者の選定については、公募型プロポーザル方式により行います。

- | | | |
|---------|--|--------|
| 1 委託内容 | 学校・保護者間連絡システムの導入に係る業務
(システム使用、教員・保護者への導入支援、保守業務等) | |
| 2 契約期間 | 令和7年8月1日から令和12年7月31日まで(5年間) | |
| 3 審査員 | 4人
(学識経験者 2人、行政関係者 2人) | |
| 4 今後の予定 | 募集期間 | 6月中旬まで |
| | 一次審査(書面審査) | 6月下旬 |
| | 二次審査(プレゼンテーション審査) | 7月上旬 |
| | 事業者の決定、契約 | 7月中旬 |

令和7年度小松市立学校運動会日程について

学校名	開催予定日	雨天予備日			開催場所
芦城小学校	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)	10月14日(火)	芦城小学校運動場
稚松小学校	9月27日(土)	9月28日(日)	9月29日(月)		稚松小学校運動場
安宅小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(水)	安宅小学校運動場
犬丸小学校	10月4日(土)	10月6日(月)	10月7日(火)	10月8日(水)	犬丸小学校運動場
荒屋小学校	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)		荒屋小学校運動場
第一小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	第一小学校運動場
苗代小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	苗代小学校運動場
蓮代寺小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	蓮代寺小学校運動場
向本折小学校	10月7日(火)	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)	向本折小学校運動場
今江小学校	5月31日(土)	6月1日(日)	6月2日(月)	6月3日(火)	今江小学校運動場
串小学校	10月10日(金)	10月11日(土)	10月14日(火)	10月15日(水)	串小学校運動場
日末小学校	6月7日(土)	6月8日(日)	6月9日(月)	6月10日(火)	日末小学校運動場
符津小学校	10月7日(火)	10月9日(木)	10月10日(金)		符津小学校運動場
栗津小学校	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)		栗津小学校運動場
木場小学校	9月27日(土)	9月29日(月)	9月30日(火)		木場小学校運動場
矢田野小学校	9月27日(土)	9月28日(日)	10月1日(水)	10月3日(金)	矢田野小運動場
月津小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	月津小学校運動場
那谷小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	那谷小学校運動場
国府小学校	10月4日(土)	10月5日(日)	10月6日(月)	10月7日(火)	国府小学校運動場
中海小学校	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)	10月14日(火)	中海小学校運動場
東陵小学校	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)		東陵小学校運動場
能美小学校	5月24日(土)	5月25日(日)	5月26日(月)		能美小学校運動場
芦城中学校	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)		芦城中学校運動場
丸内中学校	5月30日(金)	6月2日(月)	6月5日(木)	6月6日(金)	丸内中学校運動場
松陽中学校	10月2日(木)				こまつドーム
御幸中学校	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)		御幸中学校運動場
南部中学校	10月8日(水)				こまつドーム
国府中学校	5月29日(木)	5月30日(金)			国府中学校運動場
中海中学校	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)		中海中学校運動場
安宅中学校	10月2日(木)	10月3日(金)			安宅中学校運動場
板津中学校	10月7日(火)	10月8日(水)			板津中学校運動場
松東みどり学園	6月26日(木)	6月30日(月)	7月1日(火)	7月3日(木)	松東みどり学園運動場
小松市立高校	8月30日(土)	8月31日(日)			小松市立高校グラウンド

令和6年度 教育相談の概況について（その他の報告）

令和7年5月19日
教育委員会会議 資料
教育研究センター

1 教育相談の状況

① 取り扱い相談件数および相談のべ回数

	相談件数	相談のべ回数			
		来所相談	電話相談	訪問相談	合計
R6	407	1623	1660	990	4273
R5	457	1725	1834	1319	4878

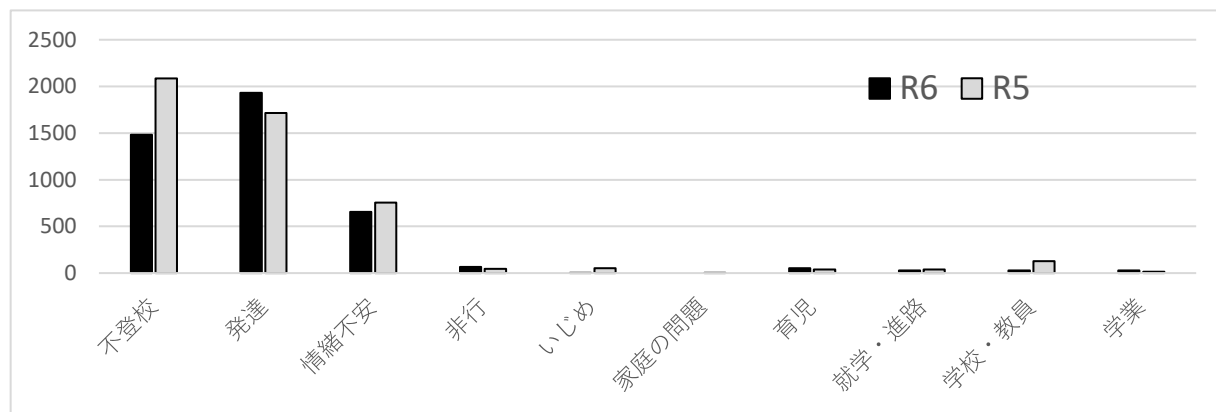
- ・相談件数は、相談を行った内容の数
同一の内容で、本人、母、教員に別々に相談を行っても1件とカウント。
- ・相談のべ回数は、実際に相談の対応をした実人数。
同一の内容で、本人1回、母2回、教員に2回相談を行った場合、5回とカウント。

② ①の相談のべ回数の内訳（相談者別）

	本人	保護者	教員	その他	合計
R6	552	2140	1477	104	4273
R5	618	2274	1796	190	4878

③ ②の相談のべ回数における相談主訴の内訳

	不登校	発達	情緒不安	非行	いじめ	家庭の問題	育児	就学・進路	学校・教員	学業	合計
R6	1482	1931	657	65	2	0	51	30	28	27	4273
R5	2087	1717	754	46	53	2	37	39	127	16	4878



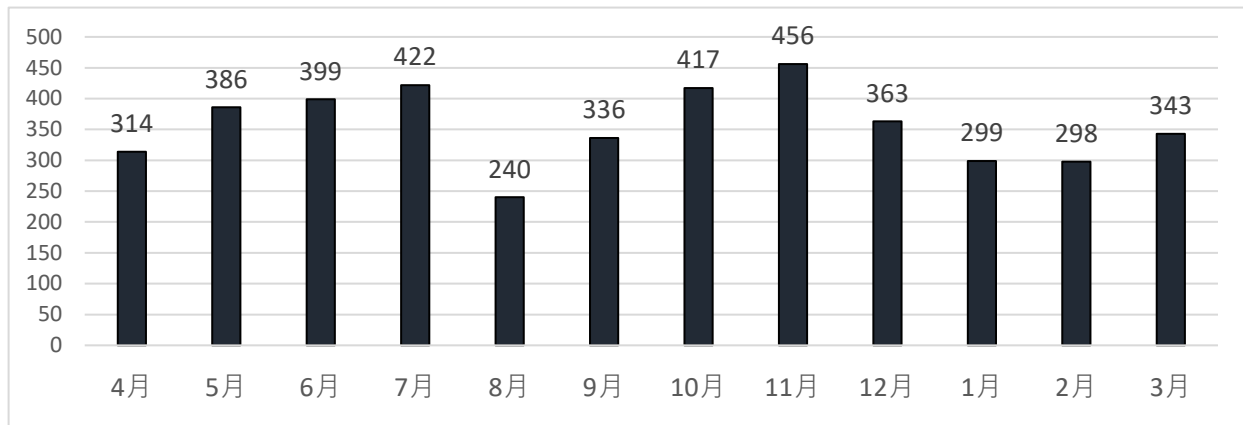
④ 小中別、主訴別の相談のべ回数の内訳

R6	不登校	発達	情緒不安	非行	いじめ	就学・進路	その他	合計
小学生	535	1505	340	31	2	24	75	2512
中学生	931	422	310	34	0	6	31	1734
その他	16	4	7	0	0	0	0	27
計	1482	1931	657	65	2	30	106	4273

R4もほぼ同様の傾向

その他（家庭・育児・学校・学業）

⑤ 相談のべ回数の月別推移



R 6 は 3 月の相談数が前月より増加

2 ふれあい教室の状況

① 設置の目的

さまざまな要因で学校に登校できない児童生徒に通室を勧め、個々に応じた支援によって自立促進を図り、学びの場を保障することを目的に設置されている。

子供の社会的自立を最終目的とし、「居場所づくり」、「学習支援」、「繋がりづくり」を柱に学校・家庭と連絡を取りながら支援を行う。

② 月別の通室状況 (全通室数 R6：小18,中32 R5：小18,中34)

R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小	7	7	9	7	1	9	11	9	5	5	6	6
中	14	16	15	15	6	19	20	20	20	15	17	17
計	21	23	24	22	7	28	31	29	25	20	23	23

③ 1 日の流れと 1 週間のスケジュール

	月	火	水	木	金
8:40～10:00	ふれあいタイム※1				
10:00～10:30	掃 除 ・ 朝の会（予定確認・連絡など）				
10:30～12:00	個別活動	調理実習 工作実習 等	個別活動	スポーツ グループ 活動等	個別活動
（午前の活動）					
12:00～13:00	昼 食・休 憩				
13:00～15:30	ふれあいタイム 金曜日のみスポーツ活動を実施することがある				
（午後の活動）					
15:30～16:30	フリータイム				

※1：学習や読書など個別での活動をしたり、通室生同士や職員とのゲームなど、グループでの活動をしたりする時間。どちらの活動を選択してもよい。



個別活動



ふれあい活動



スポーツ・グループ活動



実習・工作

④ 保護者等との連携

<保護者との面談>

子供の変化や新たな成長の確認を行い、適切な支援体制を整える機会としている。

<教育相談親の会>

講演会や懇談会を内容とした親の会を年間2回実施。専門家の話を聞くことや、保護者同士が悩み等を聞き合ったり共に考えたりすることで解決の糸口をつかむ機会となっている。

○第1回 8月23日(金)

講師 メンタルコーチ 沢田 知恵氏 「子どもも親も幸せな日々の関わり」

○第2回 12月6日(金)

講師 公立高校SC 高 賢一氏「親として大切なこと」

3 訪問相談の状況

① 目的及び方法

目的 不登校の状態にある児童生徒が義務教育終了後にひきこもりの状態となることを防ぐために、外部機関が関わることをできるようにする。

方法 ①学校から家庭に案内をした上で、訪問相談員が家庭訪問を行う。
②不登校等継続実態調査をもとに、外部との関わりの少ない不登校の児童生徒を把握し、学校に連絡を入れる。学校が家庭に紹介した上で家庭訪問を行う。

②月別対応人数

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中2生	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中3生	2	3	2	3	3	4	3	4	4	3	3	3

令和6年度 ひととものづくり科学館運営実績

令和7年5月19日
教育委員会会議 資料
ひととものづくり科学館

	来館者数 (人)	団体/視察の利用（市内、県内、県外利用者の割合）						
		市内 利用者(人)	割合 (%)	県内 利用者（人）	割合 (%)	県外 利用者（人）	割合 (%)	
H26	173,072	4,921	29.0	8,973	52.9	3,055	18.0	教育委員会へ
H27	127,908	2,594	25.9	5,314	53.0	2,112	21.1	
H28	144,618	5,598	43.9	5,182	40.6	1,981	15.5	
H29	124,731	5,048	41.4	5,273	43.2	1,881	15.4	
H30	142,266	6,094	47.4	4,956	38.6	1,802	14.0	
R1	101,441	5,868	49.3	4,602	38.6	1,443	12.1	観覧料 3D 共通
R2	49,745	3,201	64.2	1,779	35.7	3	0.1	ワンダー無料化
R3	53,832	3,009	56.6	2,173	40.9	136	2.6	
R4	107,845	3,163	41.9	3,906	51.7	482	6.4	
R5	108,598	3,841	41.0	4,528	48.4	993	10.6	
R6	109,228	3,603	35.1	5,372	52.3	1,300	12.7	

